

目標達成計画

作成日: 令和2年6月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	利用者のケアについて、とても素晴らしい取り組みがされていますが、その取り組みに対し、家族がさらに理解と信頼を深めていくような働きかけが期待されます。	利用者本位の立場に立ち、利用者個々のケアプランに基づいた生活支援が実践できるよう、検討・評価を行うとともに、積極的な情報公開を行い、透明性のある運営による顧客満足を追求めします。	施設広報誌「くたみのもり便り」のさらなる内容の充実に努め、日々のサービス内容やイベントの様子を公開し、担当からはプランの実践や近況報告をしていくことで、事業運営の透明化と、利用者サービスの質の向上に取り組んでいきます。	12ヶ月
2				認知症ケアについての知識と技術を学び、専門的な認知症ケアを継続して提供していくとともに、常に利用者本位の立場からサービスの永続的な改善に取り組んでいきます。	12ヶ月
3				少なくとも年に1回は事業内容についてのアンケート調査を実施するとともに、意見を手軽に伝えられる手段として、事業所内に設置している意見箱に苦情や要望が出しやすい環境を整備します。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。